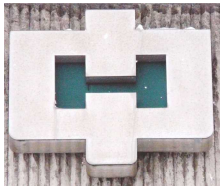


教育目標 「豊かな心で たくましく 自分の人生を切り拓く 生徒」

重点目標 「豊かな心 確かな学力 健やかな身体」



あ さ ひ こ
朝 日 子

佐渡市立畑野中学校 学校だより

平成29年 9月15日(金) 第10号

著・編 校長 加藤雄一郎 (TEL 66-2058)

記念すべき感動の体育祭 大興奮 大歓声と共に

「勇往邁進 ～Extreme Exciting

70th～」の創立70周年記念体育祭スローガンの

下、9日(土)、大接戦(正に“エキサイティングな戦い”)が繰り広げられました。競技は勝負がつかず決定戦まで行ったものも多く、白熱した展開になりました。紅軍は最後の競技種目「最強リレー」の前に同点に追いつき、劇的な逆転を果たしました。応援賞もパネル賞も僅差でした。これほど競り、盛り上がる体育祭も珍しい。応援では両軍正々堂々と工夫した応援を披露し、大きな拍手をもらいました。笑顔いっぱいのパフォーマンスは最高でした。

また、親子種目では、どの学年も微笑ましく楽しい競技になりました。お子さんの成長を肌で感じられたのではないのでしょうか。最後の「佐渡おけさ」は大勢参加していただき、ありがとうございました。

生徒の集合、種目間の道具の準備や出入り、放送等もとてもスムーズで、休憩時間を取っても順調に進めることができました。「自分たちで創る、全校生徒で創る体育祭」をしっかりと実現しました。夏休みからの準備も雨のため予行を体育館でやらざるを得なくなっても、見通しをもって活動してきた成果です。

「佐渡おけさ」の後の創立70周年記念イベントでは、「70」の人文字を作り、エコ風船を飛ばしました。風船には、畑野中への感謝やこれからの思い、自分の夢、世界平和等々の思いや願いを書いたメッセージカードを付けました。澄みきった青空に舞い上がる風船がとても綺麗で、しばし余韻に浸りました。この時撮影したドローンの映像は、文化祭でお披露目する予定です。

閉会式と解団式も、感動のフィナーレになりました。副実行委員長と団長、パネル長の挨拶、3年生の感謝の気持ちと次へ託す思いに1・2年生もグッときていました。一人一人の飾らない本音トークが感動的でした。紅軍青軍の枠を超えて、また学年を超えて、切磋琢磨し時には協力し合い、お互いを讃え合う姿が印象的でした。一人一人が自分の役割を果たし、競技も応援もパネルも精一杯やり切った熱い体育祭でした。

時折清々しい風が吹き、爽やかな秋晴れの一日。夕日に照らされた生徒たちの顔は晴れ晴れとしていました。正に“記念すべき感動の最高の体育祭”になりました。



3年生へ 1年 永田

体育祭おつかれ様でした。全校を引っ張ってくださりありがとうございました。3年生のアドバイスのお陰で最高に楽しかったです。本当にありがとうございました。

3年生めちゃくちゃかっこよかったです！再来年、今の3年生をお手本にがんばります。

来年への決意 2年 根岸

今年は3年生が1・2年生を引っ張っていく感じがとてもよかったです。来年はもっと完璧にできるようにして頑張りたいです。

今年の3年生はとてすごいパフォーマンスで、体育祭1か月前から頑張ってくれた応援はとて素晴らしいものでした。だから3年生には感謝の気持ちと、来年は今年本当にすごかった3年生に勝ってやるという気持ちでいっぱいです。

史上最高の体育祭 3年 青木

今年は70周年という大事な体育祭で、私は実行委員長として、史上最高の体育祭にしたいと決意していました。みんながよい体育祭にしようと呼援を始め準備等、積極的に進めてくれました。そのみんなの頑張りが私の励みになり、私もより一層力が入りました。

そして、体育祭当日。準備期間が少し長かったので、行動も早くとてもよい雰囲気でした。最後の種目まで勝敗が分からず、最後まで盛り上がりました。今年の体育祭は史上最高の体育祭でした！！この感動は忘れません。

体育祭はすごい 3年 大倉

僕は青軍の団長に決まった時から、不安と楽しみでいっぱいでした。練習では声が上手く出なくて大丈夫かなと不安な気持ちだったのですが、幹部を含めた青軍みんなのお陰で不安がなくなっていました。

そして、本番では成果を出せたけど、準優勝でした。ですが、紅青共に3年生にとっては一番思い出に残るものになったと思います。

1・2年生にはもっといいものになるようにしてほしいです。最後に、青軍の皆さん最後まで文句も言わず付いてきてくれてありがとう。

伝える側になった今 3年 加藤

今年は私たちにとって最後の体育祭であり、後輩をまとめなければならない年でした。練習の時から集中して応援をしてくれたので、とても指示が通りやすかったです。

体育祭当日は、最後の種目が終わるまで勝敗が分かりませんでした。結果は紅軍が競技賞と応援賞を取りました。今年は全校みんなに伝える側だったのでうまくできるか不安でしたが、畑中創立70周年という節目と最後の体育祭の年で2冠を取れて、すごく嬉しかったです。

烈火 3年 中川

私は夏休み前、紅軍パネル長に選ばれました。正直私は絵が描けないのですが、メンバーにサポートしてもらいながらパネルを作っていました。

今年の紅軍のテーマは「烈火」なので、火のイメージでライオンを描きました。背景は黒で、ライオン自体をはっきりと目立つ工夫をしました。結果はパネルの部準優勝でした。優勝はできなかったけれど、パネル長としてよい経験ができてよかったです。

生き方、やりがい感激 ～職場体験事前打合せ～

訪問先企業の皆さんとの事前打合せを1日（金）に行いました。2年生は9月下旬の課題解決型職場体験に向けて、企業の担当者と対面しました。自己紹介を含むオリエンテーションでよい雰囲気になり、その後の「生き方トーク」と「働き方トーク」がスムーズにいきました。「生き方トーク」では、その仕事に就いたきっかけや人生エネルギーグラフを示して今までの人生での出来事等を本音で話してくださいました。「働き方トーク」では、仕事内容や仕事の意義を熱く語っていただきました。最後にミッション（課題）が示され、3・4人グループでそのミッションに応える企画や提案をしています。9企業それぞれでの職場体験の意識付けになりました。

佐渡測量面白そう 2年 永田

佐渡の近代化が伝わりました。測量の仕事内容に公共工事や災害復旧が含まれていることに驚きました。ドローンパイロットや映像クリエイターにも興味が沸きました。ドローンの発展で今より多くの人命を救えることを知り、すごいと思いました。体験が楽しみです。

